



第19号  
2013年1月30日

尾張旭市立東中学校

この通信は、3年生のみなさんと保護者の方々に向け、編集・発行しています。

<http://www.owariasahi.jp/higashi-j>

編集：深谷男子

## いよいよ受験が 間近に近づいてきました。

さんあります。

さあ、いよいよ受験本番が近づいてきました。何も焦ることはありません。日頃積み重ねてきた学習と「当たり前前」の「当たり前前」にできる辛抱強さがあれば、大丈夫です。

ただし、学習が思うように進まない生徒や生活のリズムや態度が乱れて、イライラしている生徒は心配です。うまくいかないことをクラスのせいや家族・先生たちのせいにしても何も変わりません。自分自身が変わらなければ、変わらないのです。いつまで甘えていきますか。

反省はしても、後悔だけで終わってはいけません。「しょうがない」今までは。ここからの一日一日を大事にしていきましょう。

何度もやり直しはきくのです。何度もやり直せば良いのです。あきらめず、まだまだ、できることはたくさんあります。



## 「なでしこ流を解く」

(中日新聞より)

「なでしこジャパン」は、昨年のロンドン五輪で銀メダルを獲得した。一昨年のワールドカップでも優勝した。長い間低迷していた日本の女子サッカーが、世界で通用したのはなぜか。佐々木則夫監督は成功の秘訣として、六つの「なでしこ流」を明かしてくれた。国際社会、教育、経済など、さまざまな分野で問題を抱える今の日本。「なでしこ流」を読み解きながら、これからの日本が歩むべき道筋のヒントを探る。

という記事が6日間にわたって書いてありました。「なでしこ流」の成功の秘訣六つとは、

### 「ひたむき」

### 「準備」

### 「仲間を大事に」

### 「明るさ」

### 「礼儀正しさ」

### 「芯が強い」

だそうです。今回は、「ひたむき」「準備」に紹介します。

### ひたむき

澤穂希選手は「最後まであきらめず戦えました。全員が同じ気持ちでプレーしたと思います。」と、悲願の金メダルを逃した後も、ひたむきに戦い抜いたことを誇らしそうに語った。佐々木監督はこのひたむきさは、「苦しいときほど強みを増す。彼女たちは本当に最後までひたむきにやる。」と驚異的な粘り強さを褒めた。

### 準備

ロンドン五輪の準決勝フランス戦。宮間あや選手の「無回転フリーキック」はGKのキャッチミスを誘った。数年前、男子の一部ではやり始めた技をなでしこたちはすぐに習得できたわけではない。ヒントは、日本の習い事にある。書道や華道、武道などの習い事は型を重んじ、コツコツと練習に励んで技を極める。宮間選手は「努力の天才」と言われるほど、全体練習が終わった後、FKの練習は満足するまで延々と続いた。佐々木監督は、日本の習い事に代表されるコツコツ型の努力で地道に築き上げた技術と、目標へのきめ細かな用意と準備を指摘している。

皆さんも受験を前に、「ひたむき」と「準備」について考えてみましょう。